

展開するに至つた。就中物價の昂騰によつて惹き起された生活不安の感情は最も深刻且一般的なものであつた。大正七年富山縣の一角に端を發して、強んどまたゞく間に全國化した彼の米騒動の如きや、大正八年頃より激増頻發を呈するに至つた労働争議や小作紛争の如き、その間の消息をよゝ象徴してゐる。而して大正九年春の大恐慌はかゝる社會不安の情勢を驅つて正に慘慘峻惡の頂點に導いたのであつた。

眼を轉じて當時我が國の社會思想の一般的傾向を觀るに、社會主義及び無政府主義思潮——特にロシア流の空想的臭味を多分に藏せる——が一部少數の人士の間にも可成り早くより盛んに唱導されてゐたことは改めて茲に述ぶる迄にない。而して、當時になつては、こ

の傾向の延長とも見らるべきクロボトキン研究や、其他ロシア革命を背景とせる革命思潮の紹介は相當盛觀を呈したかゝる未だマルキシズム研究の流行に興らぬ、社會科學的研究特に社會經濟學的論戰の所謂大衆化を見るには至らなかつた。他方大戰と共に歐米の天地を風塵震駭した社會民主主義の大潮流が恰かぬこの前後より猛烈な勢を以て我國に傳はり、前述の在來の空想的革命思想と合流し、一大啓蒙運動となつて工場に労働者群に侵入し始めてゐたのである。即ち當時の労働運動界を眺むるに友愛會、信友會等僅かに十指を屈するに足るのみなりしが數微力の組合が、大正八年には新に設立された北の七十一の多きに及び、數の上に逐年急激なる増大を示したことは言ふ迄にない。組